

感染看護における教育方法に関する研究

キーワード：感染看護、コンピテンシー、教育方法

領域・氏名

看護（看護統合） 准教授／ 勝野絵梨奈

概要

感染看護の実践において求められる能力や資質を明らかにする事を通し、それらを育成するために効果的な教授・学習方法の開発や評価指標の作成へ取り組むことで、学士課程における感染看護に関する看護実践能力の向上に寄与していきたいと考えています。

具体的な内容

医療関連感染の発生・拡大予防には、全ての医療従事者の確実な感染予防対策が不可欠となります。このことは、臨地実習で直接患者と関わる看護学生においても同様で、学生が感染症から自らを守り、自らが感染源となることを防ぐためにも、感染予防の基本原則をふまえた教育の徹底を図ることは、看護基礎教育においても重要であるといえます。そこで現在、感染看護に関する学生の看護実践能力の向上を目指すため、学士課程における感染看護に関するコンピテンシーを抽出することを目的とした研究（文部科学省科学研究費 若手研究：19K19537）に取り組んでいます。

Information（情報）

これまで、医療施設の感染管理に貢献できるリーダー的人材の育成を目的とした体験型研修プログラムを開発・実践してきました。感染対策の基本となる標準予防策に関するテーマでの出前講義は可能です。